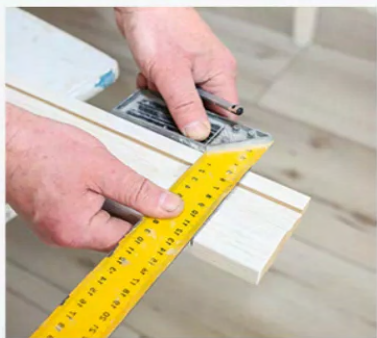




Mul-T-Lock ユーザーガイド

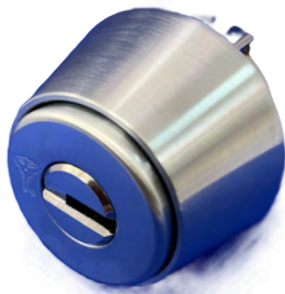
シリンダー・キーの取扱い・メンテナンス
から合鍵・カード手続きまで



大切な資産と安心を守るために
正しいご使用と定期的なメンテナンスをお願いします

TAC トレーディング株式会社
Mul-T-Lock 日本総代理店

シリンダー・キー 取扱い・メンテナンスガイド



MTL™ 600シリンダー
Interactive+



キー 表



キー 裏

困ったときはまずこちら

キーの抜き差しや回転が重いと感じたら、下記の順番でメンテナンスしてください。

1 ゴミを取り除く



掃除機ノズル



エアダスター

2 CRC 5-56



鍵穴へ1プッシュ 一度に大量に注入しない

3 キーを動かす

キーを差し込み、
抜き差し・回転操作を
数回繰り返してください。

改善しない場合は
サポートセンターへ。

※メーカーの耐久試験時に使用している
潤滑剤と同等成分のため、使用許可済

1 キーの取扱い

キーは精密部品です。次のような取扱いは避けてください。

- ・ 落とす
- ・ キーの上に座る
- ・ 硬いものを突く
- ・ 工具代わりに使う
- ・ 他社製シリンダーへ挿入する
- ・ 硬貨や他の鍵と強く接触させる

キー先端がわずかに変形しただけでも、正常に操作できなくなる場合があります。

2 シリンダーのお手入れ

シリンダー表面は、柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどい場合は、水で固く絞った柔らかい布で拭いてください。

使用しないでください：

- ・ 酸性・アルカリ性・塩素系洗剤
- ・ シナー・ベンジン
- ・ 研磨剤
- ・ シリンダーへの直接放水

変色・腐食・故障の原因となる場合があります。

3 使用上のご注意



パウダー系潤滑剤
とCRC5-56の併用



接着剤・グリス
シリコンスプレー



鍵穴へ異物
の挿入
強力な水圧噴射
による鍵穴洗浄



無理な力で
キーを回す

*上記は故障の原因となるため行わない

4 キーが挿入できない場合

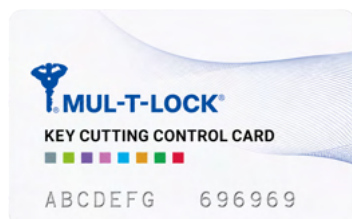


ご使用中のキー先端と比較してください。

キーを落下させたり、キーの上に座ったりすると、キー先端が変形することがあります。

軽度の変形であれば修正可能な場合があります。サポートセンターへご相談ください。

5 合鍵作製について



+



+



公的身分証明書
マイナンバーカード・運転免許証・パスポートは、
公的に認められた身分証明書です。

合鍵は、メーカー純正キーのみ作製できます。合鍵作製には、マルチロックユーザーカード・公的身分証明書・現在使用中のキーが必要です。ユーザーカードまたはキーを紛失した場合は、防犯上、シリンダー交換を推奨します。

6 修理・保証について

無償修理

- ・ ご購入日から2年以内で、
製造上の不具合と認められた場合

※修理をご依頼の際は、ご購入日が確認できる書類をご用意ください。

有償修理

- ・ 誤った使用方法による故障
- ・ 異物の混入
- ・ 改造・故意または過失による破損
- ・ ご購入から2年を経過した場合

7 シリンダー交換の目安

10 年

安全・安心にご使用いただくため、使用開始から約10年を目安に交換をご検討ください。

マルチロックは高い防犯性能を維持するため、本人確認を厳格に行っています。
合鍵作製・カード再発行には以下の**3点の提示が必須**です。

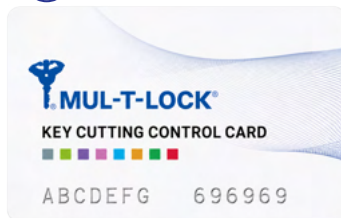
合鍵作製に
必要な

3点

①キー(現物)



②ユーザーカード



カード本体が必要。
カード番号だけは受付不可

③公的身分証明書



運転免許証・マイナンバー
カード(顔写真付)等が
ご本人確認の為に必須です。



上記3点が揃わない場合は、合鍵の作製はお受けできません。

不正な合鍵作製を防止し、お客様の財産と安全を守るための重要な手続きです。ご理解とご協力をお願いいたします。

シリンダー交換を 強く推奨



カード紛失時は
第三者に渡り
悪用されるリスク
があります。

防犯上の観点から
シリンダー交換を
強く推奨します。



中古住宅にマルチロックが
ついていた方はこちら必読。

ユーザーカード 再発行

カード再発行依頼には以下3点を宅配便で送付

①キー(現物)



②誓約書 (所定の書式)



③公的身分証明書



カード再発行
には**キー現物の
提出が必要**
画像のみ不可

カード再発行は
TACTレーディング
でのみ受付

受付の可否について

	キー(現物)+カード+身分証明書	○
	キー(現物)のみ	×
	ユーザーカードのみ	×
	ユーザーカード番号のみ	×
	公的身分証明書のみ	×
	誓約書のみ	×
	その他、3点が揃わない時	×

お手続きの流れ



CHECK!

本人確認のため3点提示が必要です。
合鍵作製は全国特約店・サポートセンターで受付
カード紛失時はシリンダー交換を強く推奨
カード再発行はTACTレーディング株式会社でのみ受付
カード紛失+送れるキー(現物)が無い場合は受付不可

各種書類ダウンロード



合鍵注文書(PDF)
誓約書(PDF)
写真の撮り方(PDF)

お問い合わせ

TACTレーディング株式会社
〒286-0201 千葉県富里市日吉台2-4-3
成田コリンス1F
マルチロックサポートセンター 宛
T 0476-91-2145 F 0476-91-2146
mtl@tactrading.co.jp



MUL-T-LOCK®

マルティロック日本総代理店

合鍵作製依頼書

必要事項をご記入のうえ、ユーザーカードと身分証明書のコピーを必ず同封してご送付ください。

1 ご依頼者情報（ご注文者様）

お名前(フリガナ)

電話番号

ご住所 〒

メールアドレス

2 ご注文内容

合鍵作製本数

本

カラーチップ(ご希望の色を丸で囲んでください)



赤



白



緑



黄色



オレンジ色

3 お届け先（ご依頼者様と異なる場合のみご記入ください）

お名前(フリガナ)

電話番号

ご住所 〒

4 お支払い方法

☐

代金引換（商品お届け時にお支払いください）

☐

銀行振込（ご入金確認後、作製・発送いたします）

みずほ銀行 成田支店（普）2222533

5 備考欄

マルティロックサポートセンター記入欄（※お客様は記入しないでください）

受付日	受付番号	担当者	製作本数	金額
			本	円
備考				



合鍵作製料金

3,800円 / 1本（税別）



送料・代引き手数料

800円（税別）

通常1-2営業日以内に発送

お届け希望日時がある方は備考欄にご記入ください

※価格は予告なく変更する場合がございます。



MUL-T-LOCK®

マルティロックサポートセンター

TACTレーディング株式会社

〒286-0201 千葉県富里市日吉台2-4-3 成田コリンズ1F

TEL 0476-91-2145 FAX 0476-91-2146 mtl@tactrading.co.jp

ユーザーカード再発行申請書 兼 責任誓約書

TACトレーディング株式会社 御中

私は、Mul-T-Lockユーザーカードの再発行を申請するにあたり、下記事項を十分理解し、すべてに同意のうえ申請いたします。

誓約事項（各項目をご確認のうえ、チェックをしてください）

- ☐ 私は、本カードの再発行を申請する正当な権利を有する建物所有者または管理権限者です。
- ☐ 提出する申請内容および本人確認書類に虚偽は一切ありません。
- ☐ 虚偽申請、権限のない申請、なりすまし等が判明した場合は、再発行取消し等の措置に異議を申し立てません。
- ☐ 本カード再発行後に発生した鍵の複製、不正開錠、盗難、侵入、財産損害その他一切の事故・紛争については、申請者本人が全面的な責任を負います。
- ☐ TACトレーディング株式会社、Mul-T-Lock社、販売店、施工店その他関係者に対し、一切の責任追及および損害賠償請求を行いません。
- ☐ 本誓約書の内容を理解し、自らの意思で申請します。

重要 ユーザーカードは鍵の複製権限を証明する重要な管理カードです。本申請によりカードが再発行された後に生じた一切の事故・損害・紛争については、申請者本人が全面的に責任を負うことを誓約します。

申請者情報

氏 名			
申請区分	☐ 建物所有者 ☐ 管理会社 ☐ 管理組合 ☐ その他（ ）		
住 所	〒		
電話番号			
メールアドレス			
本人確認書類	☐ 運転免許証 ☐ マイナンバーカード ☐ パスポート ☐ 在留カード ☐ その他		
再発行理由	☐ 紛失 ☐ 破損 ☐ その他（ ）		
理 由			
署 名	日付 年 月 日		
サポートセンター記入欄	受付日：	受付No.：	担当者：

鍵の写真の撮り方マニュアル

合鍵をご注文の際は、下記①～④の画像を添付し、メールにてお送りください。



送信先メールアドレス

mtl@tactrading.co.jp

鍵の表側



鍵の裏側



真上から撮影しないでください。

少し斜め（15～30°）から撮影すると、

ディンプル（すり鉢状加工）の深さ・大きさがはっきり分かります。



悪い例：真上から撮影

ディンプルの深さや大きさの判別が困難



良い例：斜めから撮影

ディンプルの深さや大きさの判別が可能



必ずお送りいただきたい写真（4枚）

① 表側（斜め）

表面のディンプル加工の深さ・大きさが分かるように撮影



② 裏側（斜め）

裏面のディンプル加工の深さ・大きさが分かるように撮影



③ 側面（片側）

側面のディンプル加工の有無と位置が分かるように撮影



④ 反対側側面（もう片側）

側面のディンプル加工の有無と位置が分かるように撮影



※③④の側面は、ディンプル加工が2か所ある場合と、加工が無い場合があります。
必ず加工の有無が確認できるように撮影してください。

撮影のポイント



明るい場所で撮影
自然光（窓際など）が理想的です。
フラッシュはOFFにしてください。



ピントをディンプルに合わせる
ディンプル部分をタップし、ピントを合わせてください。



ディンプルの深さが見える角度で
15～30°傾けると、すり鉢状の深さがはっきり写ります。



加工部分がすべて入るように
ディンプル部分が切れないように、全体を写してください。



ブレないように撮影
手ブレを防ぐため、両手で持つか、物に固定して撮影してください。



ご注意ください

ピンぼけ、暗い写真、加工部分が切れている写真は、再度撮り直しをお願いする場合があります。
正確に判別できる写真のご提供にご協力をお願いいたします。